平成２６年１０月　第３７６号

遠石コミュニティ&公民館だより
とおいし

発行元
遠石コミュニティ
遠石公民館
電話番号
22-0442

小さな頃、楽しい夢を描いた経験は誰にでもあります。その楽しい夢をあきらめたのはいつの頃でしょうか。「こんな風になりたい」「あんな風になりたい」、憧れを多く含む夢は知れば知るほど叶わないような気がしてきます。しかし、世の中には夢を叶え、輝いて生きる人たちが多くいます。そして、その人たちは必ず「あきらめなければ夢は叶う」と言います。いったいどこで何が違ってくるのでしょうか。「夢」と「目標」について考え、自分の生まれ持つ才能を見つけてみましょう。コンサートの中では病気（クローン病）による挫折から社会復帰に至るまでの体験等をお話しします。入場無料ですので、お気軽にお越しください。

日　　時：１０月１７日（金）１３:３０～１４:５０

場　　所：遠石小学校　体育館

問合せ先：遠石小学校（☎２１－０２４６）

主　　催：遠石地区コミュニティ推進協議会

※上履きをご持参下さい。
　駐車場は出光若草グランドをご利用下さい。

～ESPERANZAプロフィール～

２００１年７月、フジテレビ奇跡体験アンビリーバボーに「クローン病との闘病と再出発〝愛という名の奇跡〟」が放映されたことをきっかけに、奥田良子（フルート・オカリナ）と夫である奥田勝彦（ベース）で結成。活動開始から１２年の２０１３年４月、沖縄公演を経て、全国４７都道府県全て、通算１０００回を超えるトーク＆コンサートを達成した。コンサートでは、クローン病という病によって音楽家への路を閉ざされた挫折から、再び音楽で社会復帰を果たした自身の経験を「愛」「希望」「幸せ」「感謝」という思いを込めて伝えている。親しみ深い選曲に時の経つのを忘れ、ふたりが奏でる音の世界は「心に響く愛の音色」と毎回評価されるほど、深みのあるアンサンブルである。ESPERANZAはスペイン語で「夢・希望」という意味。